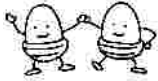


2004年3月号



もりんど
森人だより

Vo1-13. 2004. 3. 14(SUN)



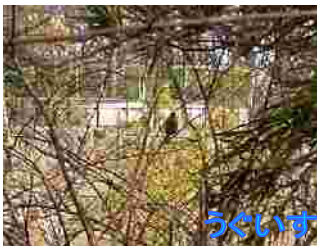
- チェーンソーを使っての間伐 -



ウグイスのさえずりが心地よく感じられる季節になりました。草木も花をつけ始め、里山活動もこれからが本番です。

今回の活動からチェーンソーを使っての間伐作業が始まりました。竹林の間伐と合わせてマテバシイ林の整理を行いました。

ドングリの苗木を移植し易いように堀上げました。ビオトープの池には、昨年と同様にカエルやヤゴが来ているようです。また間伐した竹を利用して竹ベンチも作ってみました。活動のメニューも大分増えてきました。



うぐいす



なのはな



さんしゅゆ

(日時:3月14日(日)9時~12時00分、天候:晴れ、参加者:20名)



今回の活動からチェーンソーを使っての間伐作業が始まりました。操作の講習を受けた後、竹林上のマテバシイの林を少し整理しました。



苗木畑ではドングリを移植し易いように堀上げました。ビオトープ池にはカエルガ・・・！



間伐した竹を利用してベンチ作り。(堀込氏)



みどりのトピックス

平瀬川(初山)の親水公園に新しくワンド(川の水を引き込んだビオトープ)ができました。



3月13日オープン



☆16年度「水沢の森人の会」総会は4月29日(みどりの日)に開催!